

※個人や企業が特定される部分についてはCeFILで一部修正しています。

感想	
1	あっという間の六週間でしたが、とても有意義な時間を過ごすことができました。また、インターンシップを通して、自分の不得意な点やなおさなければならぬ点に気づくことが出来ました。今後は、気づいた点を自分に生かし、頑張っていきたいと思います。
2	この二カ月の夏休みを十分利用でき、いろいろ勉強になって、本当にうれしかったと思っています。専門知識が上がるだけでなく、社会人になる第一歩を踏み出させるのは一番大切だと思っています。これからの就職活動にとっても、これからの人生にとっても、いい経験だと思っています。
3	インターンシップを行うにあたって、実習環境から生活環境、経済的支援に至るまでとても手厚い待遇をして頂き、受け入れ先企業様にとっても感謝している。 とても長い実習期間を頂いてプロのエンジニアの方々と一緒に仕事をし、お話をさせて頂くことができ、将来自分が就くであろう職業についての理解をより深めることができたと共に、社会人として責任をもって仕事に取り組む姿勢を学ばせて頂いた。 とても充実したインターンシップだったと、心から思っている。
4	いい勉強になりました。 Androidプログラミングについてよくわかるようになりました。 日本会社の職場の雰囲気を経験しました。 日本語も向上できるように感じました。
5	全体としてはインターンシップに参加できて本当にいい経験になったと思う。会社がどのような場なのか想像できるようになった。職場の方もとてもいい人たちでこの会社なら働いてみたいと思った。しかし、インターン担当者と職場の方との情報のやりとりがうまくできていないところがあった。また、まったく聞いたことのない内容を「言ったよね」と念を押されて困ることもあった。そのような曖昧なところもすべては人間が行っている業務なんだと考えさせられる場面であった。
6	6週間で実作業をやりながら、いろいろ勉強になりました。 企業側の指導も十分で、現場の方と仲良くなりました。 満足でした。
7	
8	長期のインターンシップを通じて、非常に良い経験が得られました。
9	将来ICT関係の仕事を就職しやすいように、インターンシップに参加しました。また、〇〇株式会社のITサービスは日本第一ですので、このような技術力を勉強するためにインターンシップを選択しました。今回のインターンシップを通して以上の目的は大体達成しました。特に〇〇開発標準を勉強できることはよかったです。 インターンシップ始まった時に挑戦したいことを設定しました。まわりのチームメンバーの認めをもらうことを挑戦したいです。最後の時、周りのチームメンバー(3人)は私に対する各方面(技術、成果、日本語、やる気)の評価をしました。その評価をまとめて計算してもらった達成度は86.5%です。これに対してやや満足です。 感想は多いです。まず、〇〇のようなでっかい開発環境(標準)を活用することは難しいと思います。また、技術以外のことも習得してきました、例えば、コミュニケーション能力などです。さらに、職場の担当は自分の仕事が元々あるにもかかわらず、私たちインターン生を指導しなければならないことが大変だと思います。
10	
11	インターンシップを通じて、自分の技術と社会人基礎力を磨きました。自分のスキルは企業の要求とギャップがよく見えて、努力の方向は明確にしました。
12	報告書にも記載しましたが、非常に得るものの多い、有意義なインターンシップになりました。さまざまな著名な企業にお世話になる機会など滅多にないことですので、今後このインターンシップに参加する後輩たちにもこの機会を有効に活用してほしいと思います。
13	実際のハード検証をやらせていただき、とても勉強になりまして、これからの就職活動でも、ハードウェアの検証の職類を考えたいと思いました。
14	6週間という期間、システム開発を一通り実施できたことはこれからの学習を行う上で大きな収穫となりました。机上でやった仕様書とは異なり、ひとつのシステムを構築するためにどのような事項や配慮必要なのかという視点を学ぶことができました。 また、チーム開発ならでの、レビューの大事さや仕様書やソースコードの書き方も新たな気付きでありました。他人が見ても意図が伝わるような物を作ることは安易なものではありませんでした。これからの学習や経験を通じて、より分かりやすいものを作れるように精進していきたいと思っています。
15	業務内容、職場環境などは非常によくこのような職場に勤務したいと感じた。研究所勤務だったかもしれないが・・・会社では、アカウントを利用するサイトを完全に利用できないので、宿舎のネット環境がなかったのは外部との連絡をとるという点で非常に不便だった。

16	インターンシップを通じて、学校で学んできた知識を生かしながら、職場にいらっしゃっている先輩に指摘して貰ったり、レビューしてもらったりする形で、いい勉強になりました。 一応、私にとって、インターンというのは、企業側は何のスキルまた社会人基礎力を備える人材を求めるかというのを認識できる何よりのチャンスだと思います。
17	夏季休暇期間程度の日数では、受け入れ先でお客さん扱いしかしてもらえないように感じた。中途半端な期間であり、面談等で確認した程度の能力しか分からない状態で仕事を割り振ることは非常に困難であると思う。学生、受け入れ側双方共に気の探り合いをする期間がある。期間が短いと心労が募るばかりであろう。そのため、本当に意味のあるインターンシップを実施するには、3か月以上の期間が必要になると感じた。
18	インターンシップで実際に業務を体験することで、業務のイメージをしっかりと固めることができた。また、自身の技術が不足していることも痛感した。特に文書作成の技術が不足していると感じたため、これから意識してわかりやすい文書になるよう心がけていきたい
19	はじめてのことが多くて、いろいろ苦勞したが、職場環境のコミュニケーションや技術などの良い経験出来ました。
20	夏休みの9割をインターンシップに費やしましたが、企業で分野の先端を走る技術者の元働くことができ自身の成長を大いに感じています。 実社会の経験をつめたことも含め非常に有意義な体験をできたと思っております。
21	0
22	片道1.5時間は、とても大変だということが、とてもよくわかりました。
23	インターンシップの内容は、レベルも高く非常に満足している。実習期間がもう少し長ければ、もっと色々できただろうが、今回の期間でも十分満足できるものだった。
24	インターンシップの実習を通じて、コミュニケーションの重要性を実感した。チーム内でのコミュニケーションや作業をどう分担すれば効率が良いかといったことの重要性や難しさを感じた。 テーマの内容がプライベートクラウド向けIaaSツールの作成であった為、普段クラウドサービスを利用する側であるが、提供する側として必要な機能を考え、また、仮想化についての技術や動向を得ることができた。 これまで講義でシステム開発の流れを学んできたが、今回のインターンシップではソフトウェアのプロトタイプ作成にはうまく生かせなかった。具体的には、他の人に伝えるためにどういった成果物が必要であるか、またその成果物の記述法はどうか、ということがすぐに出てこなかった。一方、LinuxやRuby、正規表現の知識をうまく開発に活かすことができた。今後講義で学んだ事を実際に活かせるようにすると共に、幅広い知識を取り入れてきたい。
25	0
26	会社の雰囲気を楽しめた。
27	インターンシップを終えて、自分に足りない部分を知ることができた。 その部分を埋めるとともに、更に技術面・精神面等で向上していきたいと思う。
28	インターンシップの実施期間および内容には満足しています。 住居条件については立地や生活面では良いです。しかし、インターネット環境が良くなかったです。建物に回線が引けないような話を人事の人から聞いたが、無線通信などが提供されていればより良い生活ができたと思います。
29	2か月のインターンシップを通じて、十分な充実感を感じてもらえました。 指導者さんから根気よく回答してもらえて、とても感謝していました。 事前を準備した知識を十分に生かして、作業を順調に進めていました。 難しかった事 以前、日本語でプレゼンはほとんどないので、表現力は不足でした。私にとって、インターンで三回の発表は良い勉強するチャンスです。そして、大切な経験も身につけました。
30	今回のインターンシップは全体的に満足ですが、仕事はほとんどテストなので、あまり勉強になりませんでした点だけがちょっと残念です。
31	実際のシステム開発を参加させていただき、新しい技術を学んで、自分の不足も認識できました。今後の就職活動も、インターンシップから得られた知識と経験を今後の就職で活用したいと思います。
32	0
33	今回のインターンシップでモデルベースソフト開発に携わりました。 先方のメンターはいろいろなことをすごく丁寧に教えて頂きました。 期間は7月5日～8月31日でやや長いですが、毎日、充実に過ごし、楽しく勉強が出来ました。 本当にいい経験でした。

34	フォーラムにコースの卒業生も招いて、会社に入って実際どうだったか？などのことを聞きたかった。	
35	初めてのインターンシップで不安だったが、丁寧に対応していただいた。 後半の作業が単調になってしまったのが残念だった。 仕事の雰囲気を感じることができ、よい経験になった。 自分の学習不足、技術の習得不足が感じられた。	
36	職場の方はご多忙な中、過ごしやすい環境を作って頂き助かりました。おかげで有意義な時間が過ごせたと思います。学ぶ環境だけではなく、コミュニケーションの場も考えて頂き、そういう意味でも助かりました。業務内容も、やりたい業務の希望も聞いてもらえる環境もあり、至れり尽くせりでした。	
37		0
38	今回はテーマもそうですが特に「大企業の実態」というところに注目して業務に取り組みました。人員の設置など、やはり洗練された体系を維持しているという感想を抱く一方で、なかなかうまくいっていないこともあり、様々な試みを行っているというところが印象的でした。具体的には労働時間の扱い(残業制,フレックスタイム制,出来高制)や、なるべく個人がやりたい仕事に就かせてあげるような制度(希望枠,フリーエージェント等),苦勞している部分もあるようでした。今回インターンシップで企業の内部を見ることができたのは他の学生と比較した場合自分だけのアドバンテージになります。重要なのはこれから残り一年半どう振舞うか、です。何らかの形でお世話になった方々には恩返しなくてはなりません。そのために、就職してすぐに競争に参加できるよう、十分に「準備」を行いたいと思います。	
39		0
40		0
41	最初はインターンシップに行きたくないと思っていたけれど、参加してよかったと感じた。	
42	一言で言うと、非常に実りの多いインターンシップでした。説明会の時点では面倒臭さや自身の能力不足への不安が先行しており、また「例年、先輩たちからの評判はいいよ」という講師の言葉への猜疑心も大きくあまり参加することに意欲的ではなかったのですが、インターンが修了した今ではその本当の意味を身をもって理解できたと思います。また、もし個人で動いていたとしたらインターンシップに参加することは無かったと思いますので、貴重な機会であることを強制的に気付かせて下さったQITOコース、CeFILの皆様にも感謝致します。今後QITOの後輩たちにも是非取り組んでもらいたいと思います。	
43		0
44	企業ごとのテーマ一覧は見やすく、エントリーなど非常にスムーズに行うことができたのがよかった。	
45	短期間で実施計画・設計・実装・テスト・ドキュメント作成・成果報告と多くのことをこなさないといけないため、計画、進捗管理、問題分析等PDCAサイクルというものが大変重要であることを理解することができました。おそらく、これらの実施が出来ていなければ当初予定していたものの完成は元より何も出来ずにインターンを過ぎてしまっていたかもしれないと思います。 受け入れ体制も非常に整っていて、インターンシップに打ち込むことができ、またどのような業務をやっているのかということも理解することができ、業界、受け入れ企業に対して大変興味を持つことができました。ご指導を頂いた方々にも、正確、かつ的確にアドバイスを頂き、どの様に解決していけばよいかということを理解することができました。また、技術面だけでなく、私の今後の就職、仕事をしていくについてのアドバイス、今どのようなことをしておくべきか等のアドバイスもして頂き、大変貴重な時間を作って頂きました。 このような機会を作って頂き、大変ありがたいと感じています。	
46	インターンシップながら、システムに携わる様々な企業の方と接することができたことが、大変有意義な時間となった。実際、仕事の業務がどういうものなのか、どうやってシステムが構築されているのかというのが体感できたことが良かったと思う。	
47		0
48	上司の方がどうすれば自分の能力が向上するのかを考えて下さり、自身の能力向上が図れたと思います。特に、インターンでしか経験できない、実際の職場での就業体験ができたことは今後生きると思います。メンターの方やMTGに参加して下さった部署の方々、同年代の方々にもお世話になり、非常に充実した時間を過ごせました。	
49		0
50		0
51	開発作業だけでなく、社内のレクチャやその他のイベントにも参加させていただき、大変貴重な経験をさせていただいて感謝しております。	
52		0
53	貴重な体験をたくさんすることができ、将来を考えるきっかけにもなった。 インターンシップに参加して本当に良かったと思う。	
54	非常に良い経験ができたので、今後も続けて欲しいと思う。 その際、実習期間にももう少し幅があると参加しやすいのでは無いかと思った。 大学によって募集時期が異なっていたため、テーマがほぼ限られていた状況での応募だったことで、あまり選択の余地が無かったことが残念だったため、来年以降の改善が必要だと感じた。	

55	今回のインターンシップを通じて、予想以上に収穫を得ることができました。私が参加したインターンでは、初日に自分でPBC(目標設定)を作成するのですが、最終日に見返してみると自分の成長が目に見えてわかりました。社員の方一人ひとりが自分の役割・目的を明確に把握していて、かつ、全体を顧みず視点を持っていることが印象的でした。目的意識のはっきりした集団の中で行動することで、自分に足りないところがよくわかり、また、それを少しでも改善できるような指導をいただくことができました。事前に先生方からも説明があった通り、本格的な業務に参加させていただいたので、やることは多く知識も必要ですが、大変さよりも学ぶ楽しさを実感できるプログラムだと思います。参加してよかったです。後輩にもぜひ勧めたいです。また、今回学んだことを生かして社会に貢献したいと思います。
56	普段経験できない、大企業での作業を長期に渡り行えたことは、非常にためになったし、新たな発見や経験を得ることができた。また、実際に企業で行われている作業の一部に携われたことで、今後の発展に少しでも貢献できたと思うと、非常にやりがいがあった。
57	素晴らしいインターンシップを提供して頂けたことに感謝致します
58	本インターンシップを通して非常に勉強になりました。自分の知りたかった業務についても体験でき、また楽しくインターンシップを受けることができたので良い体験になりました。
59	初めてインターンシップに行ってみて、インターンシップで学びたいと考えていた目的もほぼ達成できたので満足のいくインターンシップを経験させていただきました。
60	六週間という長い間非常によく対応して頂き、様々な知見やまとまった知識体系を得ることが出来た。得るものがとても多い六週間だった。
61	夏休みの大半をインターンシップに当てることになったのですが、十分にその価値はあったと思います。職場では、自分のやりたいことを言えば、やらせていただけるということであったので、いろいろなことに挑戦させていただきました。また、職場の雰囲気もとてもよく、非常によい環境でいい経験をさせていただきました。ありがとうございました。
62	4週間に渡って企業の方と一緒に仕事をするのができ、働くということや業界のことが少しわかりました。短期インターンシップのような単純なグループワークではなく、実際の業務を体験できたため、インターン先企業の特徴をより深く知れたように思います。就職先を決める参考にしたいと思います。
63	今回のインターンシップでは、企業の中から企業を見ることができ、ビジネスを学ぶことができました。これからの就職活動の参考になると共に、自らのキャリアビジョンを作るきっかけとなりました。ぜひこれからも素晴らしいインターンシップを提供していただきたいと思いました。
64	初めの受け入れ企業及びテーマ選択の際に、先に別の大学の生徒が決定されていたため、私たちの選択する企業やテーマが限定されてしまっていて残念だったが、個人的には参加したかったテーマに参加できたのでよかった。また、受け入れ先の企業では様々な貴重な体験をさせていただき、大変有意義な時間を過ごすことができた。会社の方々も忙しい中でも、親切にご指導していただき、大変勉強になる部分を多く吸収できたと思う。導入の検討というテーマで、約2カ月という短い期間ではあったが、今後私が検討した内容が実際に反映されることを考えると楽しみである。できるなら今後の動向なども聞かせていただけたらもっと楽しいものになるのではないかと感じた。今回の貴重な経験を、今後、社会に出て行くときに考え方や検討方式等々さまざまな面で役立てていきたいと思う。
65	企業の実務を体験できる貴重な機会を頂けて、本当に感謝しております。うまくいかないこともありましたが、とても良い経験をすることができました。3週間という長い期間、濃い経験をすることで、現時点で自分に欠けていることや、これから身につけなくてはいけないことを痛感しました。企業の方も暖かく迎えてくださり、安心してインターンに取り組むことができました。今回のインターンシップに参加できて、とても満足しています。今後も長期インターンシップやリアルPBLといった取り組みが拡大していくことを強く望みます。学生としても強いモチベーションを得る良い機会であり、大学や企業にとっても互いの連携を深めるきっかけになるとと思います。また、関東だけでなく、九州はもちろん全国の企業や大学の連携が深まることを期待します。
66	当大学もCeFILのインターンシップ対象大学にしてもらえたらと思います。フォーラムでも言われていましたが、私もインターンシップをもう少し早くやれるといいかと思います。(大学院でなく、学部2、3年ぐらいに)
67	今回は、東京の企業のインターンシップに参加したので、生活の面で不安がありました。しかし、1ヶ月間何の問題もなく終わることができたので、今回のインターンシップは東京で働ける自信にもなったと思います。また、インターンシップ中にお世話になった社員のみなさまや、他のインターンシップ生など多くの知り合いができました。この人脈は今後も大切にしていきたいです。今回のインターンシップでは、最新技術を学ぶことができ、また多くの出会いや様々な体験など多くの収穫があり、非常に満足しました。本当にありがとうございました。
68	CeFILインターンシップを通して、インターンに応募することで、東京での合同フォーラムなどを通して、他の企業でインターンを行っている学生と交流できるなど、貴重な体験をさせていただいたと感じています。ありがとうございました。
69	今回インターンシップに参加させていただき、学校では学ぶことができないことを学ぶことができ、自分にとって非常に良い経験となりました。インターンシップに参加するのは初めてで、実際にどのようなものなのかが分からなかったのですが、このようなチャンスにめぐり会うことができ、自分を成長させる大変良い機会となりました。